



Wagbyクラウド on AWS



株式会社パルシス




Wagbyクラウドとは

- ▶ Wagbyで開発したアプリケーションをAWS(アマゾン ウェブ サービス)上で運用するサービスです。
- ▶ システムの内製化+リリース、運用までも内製化できますので、**低コスト**でシステムの導入・運用が可能です。



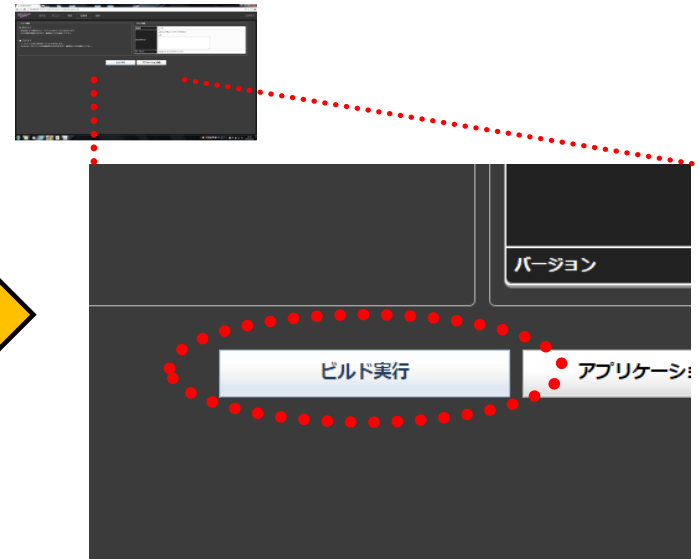
Wagbyクラウド利用イメージ①

お客様環境



① WagbyDesignerで開発

- ・データベースなど環境情報を入力
 - ・画面に表示される情報等を入力
- ↓
- リポジトリ（設計情報）が完成



② ビルド実行

実行可能なJavaソースコードに変換
されます。

Wagbyクラウド利用イメージ②

③ ビルドが終わったらクラウドに転送！ボタンをクリックするだけです。

The screenshot shows the WagbyDesigner web interface with the following sections:

- サーバ**: クラウドサーバ上のアプリケーションの起動・停止を行ないます。Buttons: 起動, 再起動, ログオン画面を開く
- アプリケーション**: ビルドしたアプリケーションの転送・入替を行ないます。Buttons: クラウドに転送, 転送後に入替, アプリケーションの入替, 1つ前のアプリケーションに戻る
- 環境設定**: クラウドの環境設定を行ないます。Fields: サーバ (Host名, アクセスキー), ライセンス管理システム (アカウント, パスワード, ライセンスID), プロキシサーバ (HTTPプロキシ). Button: 接続確認

Red dotted lines highlight the 'クラウドに転送' button and the server information input fields. A callout box on the right contains the following text:

- アプリケーション**: ビルドしたアプリケーションの転送・入替を行ないます。Buttons: クラウドに転送, 転送後に入替
- 環境設定**: クラウドの環境設定を行ないます。
- サーバ**

※転送先の情報を入力

Wagbyクラウド利用イメージ③

お客様環境



アプリケーション
ビルドしたアプリケーションの転送・入替を行います。

クラウドに転送 転送後に入替

環境設定
クラウドの環境設定を行います。

サーバ

③ 転送ボタンをクリック！

④ AWSに転送後、アプリケーションが利用できます。



AWS(アマゾン ウェブ サービス)

Amazon.com社が主にWeb事業者・開発者向けに提供しているオンラインサービス群です。

同社のショッピングサイトのインフラを外部に開放したもので、運営者や開発者が必要とするインフラ系のCloudサービスを提供しています。

Public Cloudのシェアは57%(2015年)を誇り、業界で圧倒的なリードを保っています。



AWSの利点

▶ 災害復旧とアーカイブが提供される

- ・AWS は、いつでも、どこからでも、ITインフラストラクチャおよびデータの迅速な復旧を可能とするサービス一式を提供しています。
- ・アーカイブの作成に AWS クラウドを利用すると、会社はビジネスクリティカルなデータを迅速に回復可能となり、全体的なコストを削減できます。AWS は、データの高速検索および取り出しを実現するディスクベースのストレージを使用しており、これによりカスタマーは数秒でアーカイブされたオブジェクトを回復することができます。
- ・AWS クラウドの拡張可能で信頼性の高い保管機能を活用して、増加するデータを保管できます。AWSを使用すれば、データ管理の複雑さや費用を気にする必要はありません。

▶ 低価格

- ・AWSは、単に仮想サーバーにシステムを配置するのみでなく、災害復旧やアーカイブ機能まで幅広く提供されていますので、トータルコストで考えれば低価格と言えます。
- ・AWS は、ドル建てですので為替変動に伴い円による決済金額が変動しますが、一方で消費税は必要ありません(※回収代行サービスを利用する場合は除きます)。

オンプレミスとの比較

	オンプレミス	AWS
初期コスト	必要	不要
利用コスト	余剰リソースにもコスト発生	実際のご利用分のみのコスト
災害対策コスト	高い (物理的に異なる場所のデータセンター向けにハードウェア発注、設定、運用を物理的に行う必要あり)	低い (稼働していない時間は無料)
インフラ調達期間	数週間～数か月	数分
データセンターのロケーション変更	長時間必要	短期間で可能
サーバーのスペックアップ、ダウン	時間とコストがかかる	余計なコストなしにすぐに対応可能
自社ネットワーク内での利用	可能	可能
専用線による自社内サーバーとの接続	可能	可能
第三者機関認証	自身で取得	AWS側で取得済

AWS環境構成イメージ

ユーザー環境

ユーザー



WagbyDesignerを使い自分たちで作成したシステムをビルドしてwagbyappを生成する。

WagbyDesignerの機能でwagbyappをサーバへアップロード。

インターネット

アップロードしたシステムはすぐに使用できる。

AWS

EC2
Wagby Cloud
仮想サーバ



サーバの保守管理はパルシスが行う。

Wagbyクラウド on AWS

▶ 月額基本料 **¥30,000-** ~ (1プロジェクト)

▶ 1ログオンアカウント/月額 ¥500-

●最低契約数: 5ログオンアカウント

●最低契約期間は6か月から

▶ 保守

●メールでのお問合せ対応(1次応答は3営業日以内)

●死活監視

ご利用例)

同時使用 5ログインアカウント

初期費用 0円

毎月 32,500円 (税抜)

(基本料30,000円 + 500円 × 5アカウント)

Wagbyで作製された機能数(モデル数)及び項目数・ご利用になるユーザー数によっては追加料金が発生する場合がございます。詳しくは担当までお問い合わせ下さい。

Webサーバー、DBサーバーのディスク容量はそれぞれ20GBとなります。

AWSが提供する RDS※1、マルチAZ※2、S3(データバックアップ)を使用しています。

OSはAmazonLinuxとなります。利用可能なDBはPostgreSQLまたはMySQLとなります。

※1 RDSはDBソフトウェアのパッチ適用やバックアップ等のDB運用が自動化されます。

※2 マルチAZはRDSが複数のAZ(AWSデータセンタ)に配備される設定です。

サービスを提供しているRDSにて障害が発生した際は、他のAZに配備されたRDSにてシステムが継続して利用可能です。

Wagbyクラウド on AWS

についてのお申込み、お問合せは下記までお願い致します。

株式会社パルシス

営業部

〒171-0033

東京都豊島区高田3-28-2

FORECAST高田馬場

TEL: 03-5949-4911

FAX: 03-5949-4912

URL: <http://www.palsys.jp>



Amazon Web Services、AWS、Amazon EC2、EC2、Amazon RDS、Elastic Load Balancer、Amazon VPC、Amazon EBS、Amazon S3 および Amazon Web Services ロゴは、Amazon.com,inc. またはその関連会社の商標です。